

第 12 回 再帰動詞(3)

* 今回で再帰動詞は最終回です。気合いを入れていきましょう！！

§ 1 . 再帰動詞 「不定人称」

* 「人が～する」という一般論を述べる場合に使います。

En Galicia se come bien. (ガリシアは食事がおいしい。)

se + 動詞の三人称単数形

Por este camino se va al puerto. (この道を通って港へいけます。)

Aquí se vive muy bien. (ここはとても住みやすい。)

話し手、話し相手も含めて、「誰が通っても、誰が住んでも」の一般的な意味を表します。
基本的にはこれらの例のように自動詞が中心です。

練習問題 21 次の日本語をスペイン語にしましょう。

(1) ここは住みやすい(ここでは人は快適に住む)。

.....
(2) このレストランはおいしい(このレストランでは人はおいしく食べる)。

.....
(3) 駅へはどう行けばいいのでしょうか? - この通りを通って行けます。
(どうのように人は駅へ行けるのでしょうか? - この道を通って人は行けます。)

§ 2 . 3人称による不定人称

* 動詞の3人称複数形を用いて同じく一般的なことがらを述べる不定人称表現です。**ただし、話し手や話し相手は含まれません。**

Comen mucha carne en España.

(スペインではたくさん肉を食べます。)

「スペインの人たちはたくさん肉を食べる。」

También tienen un vino muy bueno.

(またいいワインもあります。)

「その土地の人はいいワインを持っています。」

§ 3 . 再帰動詞 「間接再帰」

* 「自分の身体に～する」のような意味を表す再帰動詞の用法です .

衣類や身体の一部が直接目的語なので、「自分自身」の意味を持つ再帰代名詞が間接目的語のはたらきをすることになります . 「間接再帰」と呼ばれるのはこのためですね .

Me lavo la cara y las manos antes de comer.

(私は食事前に顔と手を洗います .)

Mi padre se pone una corbata azul. (父は青いネクタイをつけます .)

[注] 英語のように所有詞を使って「×Lavo mi casa」のようには言いません .

練習問題 22 次の日本語をスペイン語にしましょう .

(1) 弟は新しいジャケットを着ます .

(2) 君たちは家の中では帽子を取らないといけません .

§ 4 . 再帰動詞 「相互再帰」

* 「お互い～する」という意味を表します . 相互の関係を表すので、主語は必ず複数になります .

Pedro y Ana se escriben. (ペドロとアナは文通しています .)

Rubén y yo nos llevamos muy bien. (ルベンと私はとてもうまくいっています .)

[注] 「お互いに」の意味を強調するために、uno a otro, el uno al otro, mutuamenteのような副詞句を付け加えることもできます .

Ellos se repetaban uno a otro. (彼らはお互いに尊敬しあっていた .)

練習問題 23 次の日本語をスペイン語にしましょう .

(1) 私たちはとても愛し合っている .

(2) 子供たちはお互い助け合っている .

(3) マヌエルとリンダは月に一度は文通しています .

* これで直説法現在では終了です . 次回から過去形になります .

[練習問題の解答]

21.

- (1) Se vine bien aquí.
- (2) Se come bien en este restaurante.
- (3) ¿Cómo se va a la estación? ----Se va por esta calle.

22.

- (1) Mi hermano se pone la chapueta nueva.
- (2) Tenéis que quitaros el sombrero en casa.

[解説]tener que~ : 「must」の意味です。~の部分には不定詞が来ます。
再帰代名詞は不定詞には後置されます。

23.

- (1) Nos queremos mucho.
- (2) Los niños se ayudan mutuamente.
- (3) Manuel y Linda se escriben una vez al mes.